



聖城だより

石川県立加賀聖城高等学校

令和6年度 第3号

はじめに

1月～3月の本校での取り組みを学校行事中心に紹介いたします。

救命救急法講習会（1月7日）

加賀市消防署 大聖寺分署の方々をお招きして、救命救急法の講習会が行われました。 「身近な人を守るために」をテーマとして、心臓マッサージまでのながれや AED の使い方について学習しました。



錦城山プロジェクト 最終発表会（1月23日）

「総合的な探究の時間」において、「音楽」「ものづくり」「食文化」「観光・くらし」以上4つのグループで、1年間取り組んだ活動の成果を発表しました。



ほっかほかタイム（1月30日）

坂東先生をお招きして、第6回のほっかほかタイム。

今回は、「丈夫な骨」をキーワードに、今の食生活を見直す指導を受けることができました。最後に、野菜たっぷりの味噌汁をいただきました。



送別ボウリング大会（2月10日）

4年生を送別するためのボウリング大会を小松市の百万石リゾートレーンで行いました。ボウリングを初めてする1年生もあり、とても楽しいひとときを過ごせました。



美術聴講生 閉講式（2月14日）

本年度の美術の授業（1年次生対象）で一緒に受講した5名の閉講式が行われました。江守校長より、一人ひとりに修了証書が手渡されました。



錦城山講話（2月20日）

元本校教諭の松登繁隆さんをお迎えし、講話をしていただきました。

松登さんは、100か国近くの国を旅しており、その経験から生徒たちにいろいろなことを教えてくださいました。



ほっかほかタイム（2月20日）

坂東先生をお迎えしての第7回ほっかほかタイム。

風邪を引かない身体づくりのためには、食生活が大事ということを改めて教えてくださいました。最後は、根菜類たっぷりのお味噌汁を食べました。



令和6年度卒業証書授与式（3月3日）

2名の4年次生が本日卒業しました。

江守校長からは、「AIなどの技術革新が発達しても、自ら考え、他人を思いやり、最後に行動に移す これは人間にしかできないこと」という式辞が述べられました。

来賓を代表して、佐々木和彦教育振興会会长が「本校で学んだ知識や経験、努力は、一生の宝です。人生の荒波を乗り越え、自らの未来を切り拓いていってください」と祝辞がありました。卒業おめでとう



金融教育セミナー（3月13日）

SMBC コンシューマーファイナンスの方をお招きして、金融トラブル防止について話を聞きました。

フィッシング詐欺や名義貸し、闇バイトについて、スマートフォンを使用したことによるトラブル事例を聞き、生徒たちは、金融トラブルに巻き込まれないためにはどうしたらよいか、主体的に考えることができました。



ほっかほかタイム（3月13日）

坂東先生による、今年度最後のほっかほかタイム。

毎回、「朝ごはんを食べよう！」と言い続けてきた坂東先生。

きっと、生徒たちはその重要性を理解したことでしょう。

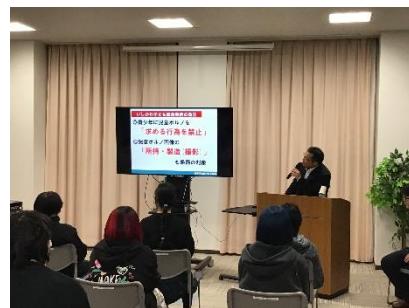
最後に、菜の花が入ったちらし寿司を持ち帰りました。



非行防止教室（3月17日）

石川県教育委員会 学校指導課、および 大聖寺警察署 生活安全課をお招きして、非行防止教室を開催しました。

SNS 絡みの非行の加害者・被害者にならないためにはどうしたらよいか、改めて考える良いきっかけとなりました。



短歌・俳句の会（3月18日）

短歌と俳句が誕生した歴史や魅力を学んだあと、生徒の皆さんで各自、作品をつくりました。

(生徒最優秀) ゆっくりと 水路のタニシ 動き出す
(生徒優秀) 花便り いまかいまかと ランドセル

手打ちうどん作りに挑戦！（3月21日）

手打ちうどん作りに挑戦！

クラスメイトどうしで協力し、美味しいうどんができました。



表彰伝達式・終業式・離任式（3月24日）

後期の出席および成績優秀生徒の表彰、短歌・俳句の会の表彰、江守校長からのお話、そして3月を最後に転任される教頭先生の離任式が行われました。

生徒の皆さん、1年間よく頑張り、成長したと思います。自信をもって次の学年に進んでください。

